



校長だより

# 日中丸



第26号  
H29. 12. 15

日間賀中学校長  
鈴木 康弘

## 持久走大会 12.12(火)

12月12日(火)に持久走大会が行われました。中学校周辺と運動場を合わせて、女子は1,925m、男子は2,825mを走りました。途中でやめたいくなる瞬間もあったらと思います。しかし、決してあきらめずにゴールを目指す姿がありました。自分の弱い心と向き合いながら、懸命に走る姿に感動しました。また、互いに応援し合う姿もすばしかったです。

この大会では、区長さんや交通安全会、PTA役員の方など、たくさんの方にご協力をいただきました。ありがとうございました。また、応援に駆けつけてくださいました保護者の皆様、ありがとうございました。



## 掃除隊 12.5(火)

12月5日(火)の授業後に、「第3回掃除隊」を実施しました。今回は、持久走大会のコース周辺のゴミ拾いを行いました。生徒会執行部が中心となって計画・進行を行いました。5つのグループに分かれてコース全体をきれいにしました。短い時間でしたが、一人一人が真剣に取り組みました。



## 福島先生研究授業 12.12(火)

12月12日(火)に、1Aで福島先生が数学の研究授業を行いました。半径や中心角の違うピザの模型の大きさを比べる方法話し合うことで、おうぎ形の面積の求め方を見つける授業です。授業の後半では、習熟のためバウムクーヘン状の図形の面積の求め方について話し合いました。身近な物を教材にしたことで、意欲をもって取り組みました。



## 朝会より 12.11(月)

### 生徒発表（12月のテーマ：人権について）

#### 大西洸太郎さん（1年）

僕は、人権についてといわれても何も思い浮かんできませんでした。だから、人権について調べてみました。

性別・国籍・年齢を問わず、この世に生きるすべての人は生まれながらにしてかけがえない価値で、一人一人が「人間らしく生きる権利」を人権というそうです。

しかし、そういう権利があるにもかかわらず、いじめや人種差別をする人が多くいます。それをすぐになくすことはとても難しいことです。でも、いじめている人はいじめられている人の気持ちを考えてあげれば、どれだけしちやいけないことがわかり、もうしなくなり、いじめの数が減っていくと思います。

僕のまわりにはいじめはありませんが、もしあったら、すぐに止めたいです。

#### 坂口翔太郎さん（2年）

僕が人権で最初に思いつくのは人種差別です。なぜなら、以前にテレビで、外国人が覚えてたの日本語で日本人に道を必死に聞いていたのですが、その日本人は笑って馬鹿にしていたのを見たからです。また、明らかに外国人が困っているときに、道を歩く人はそれを見て見ぬふりをしている様子も見ました。これは人種差別だと思います。外国人と接しても英語を話すと笑われてしまって恥ずかしいから、かかわらない人が多いと思います。けれど、外国人はそんなことでは、笑わないと思います。なぜなら、以前、すごく優しくて礼儀正しい外国人と会ったことがあるからです。そのとき、「いいな」と思いました。これからは、困っている人を見たら、積極的に助けたいと思います。

#### 田中遥貴さん（2年）

僕が人権という言葉聞いて最初に思い浮かんだのは、「いじめ」です。人権といえば、差別や障害者についてなどがありますが、僕にとっては、「いじめ」というイメージが強いです。

「いじめ」は日本でもたくさん起きています。「いじめ」が完全になくなる世の中はきっとこないと思います。なぜなら、「いじめ」は一人一人の個性が違うから起こるものだと思うからです。みんな同じ個性じゃないとなくならないと思います。

「いじめ」は残念ながらなくすことは難しいかもしれませんが、それぞれの個性を尊重し認め合うことが、「いじめ」をなくす第一歩だと思います。少しでも、この世の中から「いじめ」が減ってほしいです。

### 岡井聖忠先生の話

### こんな話をしてくれました。

みなさんもよく使っていると思うSNSについての話をします。LINEやツイッターなど、インターネットを介していろいろな人と話することができるので、とても便利で生活を快適にしてくれます。使っている人も多いのではないのでしょうか。でも、この便利なSNSは、実は人権と大きな関わりがあるのはみんな知っていますか。技術の授業でも勉強したように、勝手に他人の写真をネット上に公開してしまったり、他人のこと誹謗中傷するようなことをネット上に書き込みをしてしまったりすることで、他人を傷つけてしまっています。LINEなどでメッセージを送った場合には、文字だけで見てしまうため、相手が違った意味にとらえてしまい、相手を傷つけてしまうこともあります。

さて、みなさんがSNSを使うことで相手を傷つけないためにするためのチェックポイントを今から話します。

- ・書き込む内容は、世界中から見られていることと認識する。
- ・他人の悪口や差別的な内容は書かない。
- ・使う言葉に注意し、暴力的な言葉は使わない。
- ・他人の書き込みに便乗して、エスカレートさせる書き込みはしない。
- ・噂話を書き込まない。
- ・他人の個人情報を勝手に書き込まない。
- ・人が写っている写真や動画を勝手に掲載しない。
- ・チェーンメールを転送しない。
- ・他人になりすまして書き込まない。

初めにも言いましたが、SNSは私たちの生活を便利で快適なものにしてくれます。使うのであれば、みんなでルールを守り、正しい使い方をしてくれることを願っています。

